

一般質問発言通告書

発言順位 16番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和5年9月5日

三島市議会議長 藤江康儀様

三島市議会議員 8番 石井真人

質問事項 1	社会情勢変更に伴う公共施設等総合管理計画と長期財政計画について
具体的内容	公共施設等総合管理計画に基づく、個別施設計画（令和2年3月）の策定から、約3年半、工事費高騰など社会情勢が大きく変化する中で、長期財政計画（令和4年5月改定）との関係を以下に伺う。
1	長期財政計画（令和4年5月改定）の際の事業費、新庁舎は約70億円、再開発は約38億円。現時点で両事業とも増額となり、LCCを踏まえ年度毎の増加額はいくらになるのか。
2	長期財政計画内のインフラ計画の年間事業費と公共施設等総合管理計画の年間必要額との差額に対する考え方。また、ごみ焼却処理施設更新費はどの費用に含まれるか。
3	第5次総合計画・実施計画の長伏グラウンド整備約6億7千万円の事業が個別施設計画に入っていない理由。長伏グラウンド整備には、流域治水施設として機能を含めているのか。
4	下水道料金30%改定（令和6年4月）で改善できる財政上の赤字額は年間いくらか。
5	新庁舎整備（北田町）において、立体駐車場は財政運営上作るの難しく、市営中央駐車場と併用した方がいいと考えるがどうか。長期財政計画を踏まえた上での新庁舎整備の総事業費の上限は。
6	計画策定から3年半の中で、新庁舎建設、市営藤代住宅、体育館整備、長伏グラウンド整備、再開発事業において増加した金額と、増額が及ぼす長期財政計画への影響は、最終的に30年間の歳入―歳出の差額の総額の変化はいくらか。その際、今後30年間、新規に大型事業をやるだけの財政上の余裕があるか。その場合の新規事業費の上限は。
7	国の新営予算単価上昇（11年連続増加）など工事費高騰による公共施設等総合管理計画の本年度改定の計画に、工事費増額分の修正費用は盛り込まれる予定か。
質問事項 2	三島駅南口東街区再開発事業の事業計画変更について
具体的内容	先月8月29日に各派代表者に示された工事費高騰を受けての事業計画変更に伴う再開発事業に対する今後の対応について以下に伺う。
1	事業計画変更に伴う、工事費高騰による再開発単独の費用便益比と収支効果評価は、どのように変化すると予測されるか。再開発単独の費用便益比は、1.0を切り、国の審議会では、社会的割引率は、全事業において当面4%を適用するとなる中で、なぜ、設計変更や事業の見直しをなぜ行わないのか。事業内容を見直さずそのまま推進する理由。また、工事費の精査は、どのような形で行うことを考えているか。
2	工事費高騰の影響に対し、国の支援制度で負担する補助金がある中で、三島市が更に補助金5億円を追加負担する理由。残りの増額分は保留床処分金で賄うべきではないか。
3	再開発事業の補助額の上限設定には、長期財政計画を踏まえて設定しているのか。上限設定の数字的な裏付けは。
4	工事期間中の三島駅南口駐車場の代替となる駐車場の確保の状況と今後のスケジュール
5	再開発事業に伴う駅前の交通規制について、警察との協議の状況